

【関東大会予選報告】令和6年4月14日

会場 都立小川高校

対戦相手 明星（府中）高校

結果 2-0で敗退

展開

第1セット 上水24-26明星

立ち上がり、互いに硬さが見られ、サーブミスやレシーブミスが目立った。中盤まで競り合う展開となり、速攻やブロックも決まり、いいバレーが展開でき始めた。終盤に劣勢となったが、タイムをとったりしてリズムを取り戻した。しかし、点数が大きく追加できず、競り合いの中で非常に惜しいセットを落としてしまった。

第2セット 上水16-25明星

流れが相手側に行ってしまう、強いサーブになかなか対応できず、レシーブがセッターに返らない展開が多くなる。ネットプレーも多くなり、そこでは互角の勝負だったが、チャンスボールを生かしきれず、なかなか点数が伸びなかった。相手のブロックを外すべく、セッター中心にコンビバレーを展開しようとする。難しいプレーを選択せざるを得ない展開となり、有効な攻撃もあったが、同時にミスも誘発してしまった。

【高校総体兼国体予選報告】令和6年6月9日

会場 都立青山高校

対戦相手 大成高校

結果 2-0で敗退

展開

第1セット 上水15-25大成

立ち上がり、相手の速いサーブに押され、二段トスが繋がったと思ったが、ドリブルという判定になってしまった。サーブで何本もセンター深くを狙われ、レシーブが安定しなかった。相手のサーブミスもあったが、中盤までなかなか連続得点できず、点差が開き始める。終盤に劣勢となり、相手のサーブはプレッシャーもなくなり、押される展開。タイムをとってリズムを取り戻そうとしたが、点数が追加できず、力を十分に発揮できない惜しいセットとなった。

第2セット 上水14-25大成

相手のミスもあったが、序盤に流れをつかみ、最大4点リードする。しかし、有効な攻撃が続かず、相手側の攻撃を楽にしてしまい、中盤で追いつかれる。相手のサーブミスも多かったが、いいサーブもあり、なかなか連続得点できない。そのうち相手が少しずつ得点を重ね、じわじわと離されてしまった。センター速攻やライトからの足の長いスパイクなど、有効な攻撃も見られたが、相手の平凡な返球を強い攻撃につなげられないなどの、もったいない展開もあった。タイムを適切なタイミングでとったが、リズムには乗れなかった。最後は全員で何とかしようと気力全開だった。

追記 この試合で三年生は引退となりました。一年生がたくさん入り、それも全員が初心者という状況で、部をまとめ上げてくれました。本当にありがとうございます。お疲れさまでした。

